

研究協力のお願

市立札幌病院では、下記の臨床研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へご連絡ください。

1. 課題名 当院における大腸癌肝転移の検討
2. 研究責任者 所属 職名 氏名 市立札幌病院 消化器内科 医師 中村 路夫
3. 研究の概要・計画 研究背景：大腸癌患者のうち初診時1-2割で癌の転移を認め、最終的に約70%の大腸癌患者で肝転移を認めると言われています。大腸癌肝転移の治療法として、化学療法、手術、局所療法が行われます。肝転移の個数、場所、大きさなどで治療方針が決まります。今回、当院において大腸癌の肝転移症例の調査を行うこととしました。 調査対象期間：2008年1月～2018年12月 調査対象情報：大腸癌と診断された患者データ 調査項目：患者背景（年齢、性別、診断病名、既往歴、併用薬、入院期間、転帰など） 血液データ（血算、生化学など）、画像検査（CTなど）、治療法など
4. 研究実施期間 2019年4月～2021年4月
5. 問い合わせ先 所属：市立札幌病院 職名：医師 氏名：曾根 孝之 住所：060-8604 札幌市中央区北11条西13丁目1-1 電話番号：011-726-2211

なお、個人情報の保護のため、診療情報はすべて個人を識別できる情報（氏名、住所、生年月日、電話番号など）を削除し独自の記号を付して取り扱い、研究成果を学会や論文で発表する際も個人情報を出すことはありません。